

村上容疑者を逮捕

インサイダー認める

ニッポン放送株で巨利

東京地検

ニッポン放送株をめぐる「村上ファンド」のインサイダー取引疑惑で、東京地検特捜部は五日午後、同ファンドを率いる村上世彰容疑者(四六)を証券取引法違反容疑で逮捕した。村上容疑者は二〇〇四年十一月、ライブドア前社長堀江貴文被告(三三)の粉飾決算で起訴から、ライブドアが同放送株を5%以上買い占めるという内部情報を得て、その後、株を大量に購入した疑い。村上ファンドは最終的に株を高値で売却し、巨利を得たとされる。



逮捕前に会見し苦渋の表情を見せる村上世彰容疑者。五日午前11時14分、東京証券取引所で

村上容疑者は同日午前、東京証券取引所で会見し、容疑事実を一転して認め謝罪し、引退を表明した。特捜部はライブドアの事件捜査の過程で、〇四年秋から村上容疑者と堀江被告らが、同株の買い占め計画で協議を重ねた事実をつかみ、捜査を進めてきた。

2006年6月5日発行